

飯が喰へなくなるかも知れぬ。うつかりあの人達の云ふ事を聞いては居られない。俺の進退は俺が定めねばならぬ。」とて指導者に背けり。かくて資金なき我國の組合は今差し當りて如何にすべきか、是第三なり。(八月五日調)